

議題提案書

【○】協議事項

【 】報告事項

議題名：NGO 活動環境整備支援事業・NGO 事業補助金、現状と今後の課題

【提案者氏名、所属】

連携推進委員一同

【議題提案の背景】

日本の NGO の能力強化等を目的とし、「NGO 相談員」「NGO 海外スタディ・プログラム」「NGO 研究会」「NGO インターン・プログラム」、や国際開発協力関係民間公益団体補助金（NGO 事業補助金）がある。

N 環、NGO 事業補助金とも、NGO や国民から高い需要がありながら、平成 24 年度に 1 億 6,800 万円だった予算が平成 30 年度は 1 億 1,100 万円とこの 7 年間で 3 分の 2 に漸減、応募枠も 72 件から 43 件と 6 割以下まで漸減している。

そのため、NGO 側ではこの流れを反転できないかと考えており、3 年間に亘り、連携推進委員会ではその成果や課題について対話や議論を行ってきた。昨年度は 10 月に N 環・NGO 事業補助金アンケートを実施し、NGO85 団体から寄せられた仕様書・募集要項・説明書等に関する 36 の改善要望項目について、12 月に民連室とタスクフォースを開いて協議させていただいた。

それらのプロセスを経て、ある一定の成果や制度の改定などが行われたが、更なる検討が必要な事項も残っている。

昨年 10 月 30 日の臨時全大会で連携推進委員会から上げさせていただいた「日本の国際協力 NGO 強化優先 10 項目」の一つにも含まれているとおり、NGO 側にとっても国民にとっても N 環・NGO 事業補助金の必要性は非常に高い。今年度も TF などを通じた議論を続けてゆき、将来的には拡充に結び付けていく必要がある。

【議題論点】（連携推進委員会で議論したい点）

今年度の N 環・補助金の予算額、補助金の内訳（国内・海外）を教えていただきたい。その上で、新しいスキーム創設を含めて、今年度どのように議論、検討を進めていくかについて、議論を行いたい。

【出席を希望する外務省部局または担当者】

国際協力局民間援助連携室

以上